

小沢映子後援会だより  
13

# 四っ葉のクローバー

一般  
質問

## 発達障がい児の

## 支援について

平成十七年四月、発達障害者支援法が制定されました。

自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害、これに類する脳機能障害の多くは知的な能力は高く

でも社会への適応が難しくなることがあります。ともすれば親の誤りや家庭環境の問題とみなされ、社会から誤解をうけ、学校や職場で大変な苦しみを受けてきました。幼少時からの一貫した指導がないと二次的な問題が大きくなります。

発達障害の人たちの場合、問題となるリスクを減らしていく意味でも、彼らのよりよい人生を確かな

ものにする意味でも、早期からの専門的な療育や発達支援が必要で

平成十九年四月それまでの特殊教育に代わって、特別支援教育が本格的にスタートしました。従来の

特殊教育の対象児だけでなく、知的な遅れのない発達障害児も含めて、支援の対象になりました。

「障がい児」から「支援が必要な子」という考えです。

発達障害者支援法が制定されて三年半、特別支援教育が本格スタートして一年半、富士市での発達障害児・者の支援は充実してきているのでしょうか。各学校への巡回相談員の実績、大学等他機関との連携、教員の研修等の成果について質問しました。

福祉施設利用者の  
生活の安心に

ついて

富士市には多くの福祉関係施設があります。

規模の大きな入所施設から、療養型病院、グループホーム・ケアホーム、地域密着型サービスによる小規模多機能サービス、ミニ特養、高齢者専用住居等々、高齢者や障がい者、養護される子ども等、これら社会的弱者は虐待や不当な扱われ方をしてもなかなか声を上げない場合があります。

そこで、市としては各事業所に對して、利用者の尊厳が守られるように、また不利益をこうむることがないよう責任をもった対応が期待されていると思います。生活保護を利用した貧困ビジネスが広がりを見せる昨今、実のある対応を要望しました。



## 災害弱者の 防災について

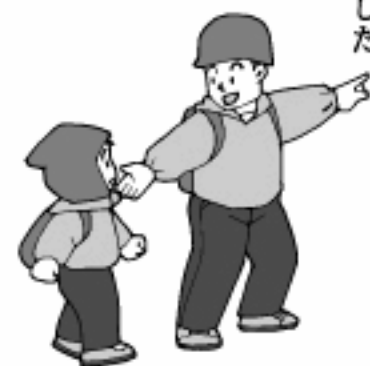
大規模の災害発生時には、地域で暮らす災害時要援護者といわれる障害者や、高齢者など、いわゆる災害弱者は、情報の入手や自力避難が困難なことから、大きな被害を受ける事が想定されます。

市は各機関や地域が協力して、障害者や要援護高齢者に対する防災・避難体制の整備の対策を講じる必要があります。



市では、以前にも災害要援護者への取り組みとして、災害弱者名簿の作成や災害時避難所生活が困難な要援護者には、2次避難所として東部市民プラザ、鷹岡市民プラザを指定してあり、また、特別養護老人ホームを初めとする民間社会福祉施設20カ所と協定を締結し、避難施設として使用できるように体制を整備してある。しかし、一律の対策では実効性がなかなか求められない。そうした多様な災害弱者に対応した、きめの細かい防災マニュアルが必要になってくる。福祉サイドと十分

連携をとりながら、そういう方々の声を入れて見直しをしていきたい。との回答であったが、その後の対策はどうなっているのか質問しました。



## こども保育課について

市では、市民の視点に立った、質の高い行政サービスを提供するために平成二十年四月から組織が変わりました。新たに変わったひとつの、「こども保育課」は、小学校就学前の子どもに関する窓口の一元化を図るため、保育園及び幼稚園の管理運営事業を所管するとともに、新たに、国や県が推進している認定こども園制度の導入や幼保一元化の検討などを行うこととするとあります。

管轄がそれぞれ、幼稚園は文部科学省、保育園は厚生労働省と違うなか、

- ① 窓口を一本化したメリット、デメリットはどうか。
- ② 幼保一元化といってもいくつかのスタイルがあるが、今後の認定こども園を含め市としてはどのような、方向性を持っているのか質問しました。

巨星墜つ！

石丸

恵美子さん

逝く



石丸恵美子さんは、富士市の市議会議員を3期つとめて、私にバトンタッチしてくれました。富士市の女性議員の草分け的存在です。女性の視点で政策の場で訴えてきた功績ははかりしれず、個人的にもどれだけお世話になったかわかりません。

石丸さんは戦争中、妹と富士の親戚の所に疎開していると、東京大空襲で両親も弟たちも家もみんな失くしてしまいました。平和への並々ならぬ思い、福祉をはじめとする、生活者としてのゆるぎない思い。そんな石丸さんの志を受け継いでつなげていくこと、それが石丸さんへのご恩返しと思っています。謹んでご冥福をお祈りいたします。



## 産婦人科崩壊危機

乗り越える!!

十一月六日新聞発表がありました。浜松医大が、中央病院に3名の産婦人科医師の派遣を約束してくれました。これで、慈恵会医大の医師1人とあわせて、引き続き4人の医師体制で続けられるようになります。浜松医大は清水厚生病院の医師派遣を中止して、その分の人数の医師を富士市に派遣してくれる見通しです。県内を見渡して配分を考えてくれた措置です。

東京慈恵会医科大学の産婦人科医師引き上げのため、二十一年三月末で富士市立中央病院産婦人科の休止となる事が危ぶまれていました。四月以降出産予定の妊婦には他の産科機関を紹介していましたが、市内の開業医も重篤な状況になった妊婦の受け入れ先に困っていました。事実上富士市民の産科医療の崩壊になるところでした。

富士市長が何度も浜松医大に足を運んで、学長に理解を求めてき



たことが大きかったのは言うまでもありませんが、「富士市立中央病院産婦人科を守る会」の若い親たちが中心になって13万6762人の署名を集めたこと、医師会をあわせること、16万人もの署名が集まったこと、もどれだけ市長の後押しになったかわかりません。

五月一日、私たち未来ネット(富士市女性議員会派)で開催した緊急シンポ「富士市のお産はどうなるの」にはたくさんの方が集まってくれました。市長、事務

・現場の医師の話を直接聞けて切実な問題という事がよく理解できた。

・市民一人一人の問題として一度で終わるのでなく、度々開催すべきだと思います。

・時事に即した良い企画、こんな緊急課題だとは認識していなかった。

・女性の会はならでもであり、開催してくれて良かったです。認識が深まった。

・医師不足は全国的な問題と理解しながら、身近に考えていませんでした。しっかりと考えて、急いで行動していきたいと思います。

・いかに危機的な状況にあるのかが良く分かった。本当に有意義な会だったと思う。

・国の軸足の一番大事な柱が生命を生むこと。政治の怠慢だと感じる。税金の使い方も含め、生命を一番に考える政治家を選ぶことだと思ふ。

他にもお産についての要望や提言もたくさんいただきました。

(緊急シンポの内容は、小沢映子ホームページのお知らせから見ることがができます。)



十一月一日いよいよ合併して新生富士市が誕生しました。3人の旧富士川町からの議員が仲間入りをして富士市議会議員は平成二十三年まで39名となります。富士市の人口は26万人を超えました。新たに松野地区、富士川地区が加わって、26地区になりました。



合併に水をさすようですが、  
世界金融危機が富士市  
にも影を落とし始めて  
います。

いやがおうでも社会構造の変革を  
マスコミでも取上げています。

アメリカ型の規制しないでお金を  
自由にさせるやり方が、格差社会  
を生み、生きにくい社会になった

ことは否定できません。アメリカ  
の上位400人の収入が下位1億  
5千万人の収入と同じなのです。

今、ヨーロッパ型(特に北欧型)の  
社会民主主義的な考えが注目され  
てきました。高負担でも高福祉で

す。教育も医療も無料です。老後  
も障がいを持って、失業しても、安心のセーフティネ  
ットがあります。あくせく貯金する必要がありません。

その結果、生活水準は高く豊かです。日本の政治家も以  
前より生活者重視(言葉では言っているが)を中心に据え  
始めようとしている気がします。

## お知らせです

★4月26日から5月3日まで、有志で  
デンマークに視察研修にいきます。  
北欧の福祉・教育を肌で感じてきたい  
と思います。後日、報告いたします。

★富士市は姉妹都市であるアメリカ  
カリフォルニア州  
「オーシャンサイド市」と交流事業を  
行っています。  
7月富士市議会は4年に1度、2期目の  
議員が訪問することになっています。  
そこで今年訪問してきます。  
こちら後日報告いたします。

三二集会を  
持ちたいと思います。  
4.5人でもいいので  
呼んで下さいね。  
日頃思っている事を  
どんな事でも結構です。  
気軽にお話し  
て下さいね。



ご意見・ご要望は  
こちらまで

## 小澤映子後援会事務所

〒417-0001 富士市今泉5-6-45  
TEL・FAX 0545-52-5299  
メール eiko@tx.thn.ne.jp  
URL <http://web.thn.jp/ozawa/>

ブログ  
更新中です。  
遊びに来て  
下さいね。